

会 議 録（8月）

平成26年8月19日
教育委員会会議室

1. 出席委員 委員長 菊池 清隆 委員 藤岡 富生 委員 松本 学
委員 興梠 瞳 教育長 島寄 善真理
2. 書 記 教育次長 武内 秀元
3. 報 告
(1) なし
4. 協 議
(1) 教育委員の選任について
(2) 中学校統合後の三ヶ所中学校名称について
5. その他
(1) 第14回北海道新得町・五ヶ瀬町少年少女使節団交流事業について
(2) 第11回ゆうやけトライアル in 五ヶ瀬の開催について
(3) 日象展宮崎支部展の開催について
(4) 川邊忠光五ヶ瀬展の開催について
(5) 運動会・体育大会出席者について

連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定（8・9月）について

会 議 録 午後5時30分開会

委員長 あいさつ

議事録署名委員：松本 学 委員

【3. 報告】 報告事項なし

【4 協議】

1 教育委員の選任について

- ① 菊池清隆教育委員の任期が平成26年10月26日までとなっており、教育委員の選任について協議した。

（質疑等）

- ① 今年度、教育長が変わられ、教育次長も変わられたように、異動が多かったため、中学校統合問題等、重要な課題をクリアするためにも、継続していただきたい。

- ② 中学校統合問題を控えており、全員で乗り越えていかななくてはならない問題であるので、再度、この4名で頑張っていきたい。
- ③ 大きな山（中学校統合問題）が一つあるので、出来れば一緒に続けていただきたい。大変だと思うが、協力は惜しまないので、続投していただきたい。
- ④ 教育委員4名の輪が非常に良い雰囲気を作りだしている。大きな山（中学校統合問題）を乗り越えるためにも、続投をお願いしたい。

（結論）再任をお願いし、本人の了解を得たので、9月の定例町議会へ教育委員の選任について議案を上程する。

2 中学校統合後の三ヶ所中学校名称について

① 松下指導主事が以下のように説明する。

- ・ 昨年9月から中学校統合問題については、鞍岡地区、三ヶ所地区で方針説明会等を行ってきた。その中で、統合後の三ヶ所中学校の校名については、そのまま「三ヶ所中学校」とする方針で説明してきた。しかし6月以降、特に鞍岡地区の方から中学校統合後は、五ヶ瀬町で一つの中学校なので校名を「五ヶ瀬中学校」としてほしいとの意見があった。これまでの地区別説明会の中では、校名を変えてほしいという意見があれば、検討するというような回答をしている。

7月の定例教育委員会では、その件の対応として、校名変更すべきかどうかを統合準備委員会に諮り、統合準備委員会の答申をもらった上で、検討を進めていくとしていたが、第1回統合準備委員会では、校名変更の有無や校名については、教育委員会がリードして提案していくべきではないかとの答申だった。

そこで、本日、その件について再度、協議していただきたい。

もし、そのまま「三ヶ所中学校」とした場合は、今後、小学校も統合という時期が来た時に、小中一貫校を視野に入れると、再度校名が変わる事になるので、今回の統合では、校名を変えない方がよいという説明となる。

また、仮に「五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校」と変更した場合は、町内に唯一の中学校なので、町名を入れた学校名にしたという説明となる。県内の状況をみると、町村内に一つしか中学校がない全ての町村では、日之影町が日之影中学校というように、町村名が入った校名にしている。日之影町、諸塚村、椎葉村、綾町、三股町、西米良村、木城町、都農町の8町村がそうである。そういう意味では、町民への説明としては、十分な理由となると思う。

- ・ 校名を変更すれば、事務手続き上、閉校手続きをしなければならないが、閉校式をするかどうかは別で、他県の事例では校名は変えたが閉校式はせずに、沿革史を継続しているところもある。その際、沿革史には、〇〇年4月、校名を改称としている。地域の感情を考えれば、三ヶ所中学校についても、これと同様の扱いが妥当と考える。
- ・ 校歌についても、教育委員会である程度方針を打ち出した上で、各地区で賛

同を得ていくべき事項と考える。事務局としては、住民感情を考慮した場合、三ヶ所中学校の校歌の歌詞には、校名が入っていないので、変えなくてもよいと提案してはどうかと考える。

- ・ 制服については、保護者が負担する部分になるので、今後、統合準備委員会で検討してもらおう。
- ・ 校名を変えた場合は、校名の看板及び校章等を変えなければならない。校章の作成者等については、校名変更が決定した時点で、今後、教育委員会と統合準備委員会で協議を進めていく案件となる。
- ・ その他、部活動のユニフォームは、ロゴを入れている種目があるので、作り直すとなると保護者へ負担がかかるので、町の予算措置をすべきと考える。

② 島寄教育長が補足説明をする。

- ・ 7月の定例教育委員会で協議していただき、7月29日の統合準備委員会に諮ったが、逆に返されたような状況で、教育委員会で方向性を示してほしいと言われた。教育委員会がリードすべきだと感じた。
- ・ 8月6日に、事務局内のグループ会議（教育長、教育次長、グループ長、松下指導主事）で、校名について協議した。8月7日に菊池委員長に来庁いただき、校名等の案を提示した。
- ・ 8月12日に、役場の四役会（三役＋総務課長）で、これまでの進捗状況と現在の考え方を報告し、判断を仰いだ。四役会では、「五ヶ瀬中学校」が良いのではないかという意見をいただいた。鞍岡地区の住民感情や町にとって最初で最後の統合、町で一つの中学校になることを考えると、今後の纏まりからすると、それが一番良いのではとの意見があった。
- ・ 8月16日、成人式後に来賓として出席いただいた5名の町議会議員の方へ説明し、「五ヶ瀬中学校」が良いという意見をいただいた。メリットは、町で一つの中学校という意識が、保護者、子ども、地域に出来る。
- ・ 10年以上先の話にはなるが、ある小学校が出生数の関係で統廃合になるといった場合でも、普遍的などこでも使えるような校名が望ましい。
- ・ 準PTA会費の問題でも、学校は準PTA会費に頼っているところが多くて、地域の支援をもらってやれているので、そのままの校名では、鞍岡地区の方には抵抗感があるのではないか。
- ・ 昨年9月からエリアミーティングを行って説明しているとおり、単なる吸収合併であればすぐに出来るが、時間をかけてやりましようと言っている手前、そこを考えた校名にしないと納得感が得られない。
- ・ 県内に8つの市町村で、市町村の中に一つしかない中学校があるが、どの市町村も市町村名が入っている。
- ・ 課題は、三ヶ所地区に再度、エリアミーティングを開いて、了解を得る必要がある。他に、五ヶ瀬中等教育学校との名称のダブりが紛らわしく、暫くは郵便物等の誤送付があるかもしれないが、いずれ解消する問題である。

- ・ ここで一本化を図って、進めていきたいと考える。

③ 菊池委員長が説明をする。

- ・ 統合準備委員会で検討してほしいというのは無理があると思うので、教育委員会がリーダーシップをとって進めるべきではないかと考える。
- ・ 校名変更については、鞍岡地区の方にはある程度理解を得られると思うが、三ヶ所中学校区においては、保護者の方々へ理解をいただく場を早めに設ける必要がある。

(質疑等)

- ① 一番心配していたのは、三ヶ所、坂本、桑野内の方々がどういう反応されるのかということなので、各地区での説明会を行っていけば理解してもらえと思うので、説明会を実施していかないといけない。
- ② 統合による新たな出発であるので、校名変更が一番考えなくてはならない事項であり、町内全域の理解を得るためには、教育委員会で決定し、各地区に出向いて説明会を行うやり方が一番良いのではないか。
- ③ 現保護者は、いずれ統合する時期が来るというのは考えていることだと思うので、校名を変更することに違和感はないと思う。地域の方々がどう思われるかであるが、教育長の説明にあったように、町内で一校になるということ等を説明すれば理解してもらえるのではないか。

(結論)

- ・ 教育委員会としての考え方として、①校名を変更する、②校名変更に伴い校章を変更する、③校歌は変えない、④校名改称式を行う。

これに関し、早めに地域の方に説明し、その結果を統合準備委員会に繋ぎ、詳細を協議してもらおう。

今後、9月3日町議会の全員協議会の中で教育委員会の案を提示し、その後、4地区（小学校区毎）で地区別説明会を開催し、統合における教育委員会案の説明を行う。その意見を9月の定例教育委員会で協議し、決定していく。

地区別説明会には町議会議員にも出席いただき、バックアップしてもらえよう願います。

校名、校歌については教育委員会で考える。校章については、教育委員会と陶業準備委員会、それ以外の制服等の検討については統合準備委員会に委ねる。

【5 その他】

1 第14回北海道新得町・五ヶ瀬町少年少女使節団交流事業について

① 次長が説明する。

- ・ 明日、8月20日から4泊5日で新得町へ児童生徒15名と引率者4名で出発する。
- ・ 8月20日から新得町で五ヶ瀬町姉妹都市展が開催され、五ヶ瀬町の特産品等

が展示されるとの情報が入った。

(質疑)

なし

2 第11回ゆうやけトライアル in 五ヶ瀬町の開催について

① 8月23日に開催されるゆうやけトライアルについて、次長が以下のように説明する。

- ・ 11種目193名のエントリーがある。五ヶ瀬町からは40名の参加があり、一番多いのは高千穂町で、65名のエントリーがある。宮崎市から24名のエントリーをいただいている。

(質疑等)

なし

3 日象会宮崎支部展の開催について

① 武内次長が以下のように説明する。

- ・ 8月28日(木)から9月7日(日)まで自然の恵み資料館で開催される。
- ・ 興侶義孝先生が宮崎支部長を務められており、五ヶ瀬町からも数名作品を出品されている。
- ・ 第41回日象展の入選作品も展示される。

(質疑等)

なし

4 川邊忠光五ヶ瀬展の開催について

① 武内次長が以下のように説明する。

- ・ 五ヶ瀬町で2度目の企画展で、9月11日(木)から10月5日(日)まで自然の恵み資料館で開催される。
- ・ 開催初日から3日間は、ご本人が来館され、ご案内等をいただく予定となっている。

(質疑等)

なし

5 運動会・体育大会の出席者について

① 武内次長が以下のように説明する

- ・ 教育委員さんの割り当て等について説明し、了解をいただく。

(質疑等)

なし

連絡事項

1 委員会の8・9月行事予定

※ 一覧表により次長が説明する。

次回の定例教育委員会日程

9月24日（水）午後5時30分 教委委員会において開催する。

閉会時刻 午後6時47分

教育委員長

会議録署名委員

会議録調整者